

平成19年度実施事業 事業評価シート

事業名: 高齢者向け情報誌「遊歩」発行事業	2-28
・運営の方法(1:直営、2:民間委託、3:補助、4:その他) 複数回答可	1
・事務の分類(1:自治事務、2:法定受託事務)	1

担当部課	保健福祉部高齢者支援課	直通電話	72-6121
担当部長	鎌田 英暢	担当課長	沢田 茂明
		担当者	森本 栄樹

1 事業のアウトライン			
(1)事業概要及び交付金額等の積算根拠	市民で構成した「ニコピン編集局」が編集した情報誌「遊歩」(高齢者向けの素敵な散歩道の紹介や高齢者が気軽に参加出来る楽しいサークルや教室などを紹介する情報誌)を発行する。		
(2)事業開始年度	平成16年度	(3)事業終了年度	未定
(4)総合計画での事業体系	テーマ等	2 健康であわせに暮らすまち	
	施策項目(大)	(2)高齢者福祉の充実	
	施策項目(小)	社会参加の促進	
	施策コード	20202	

2 事業の内容	
(1)事業の目的 何のために	高齢者が気軽に外出するための散歩道や参加出来る教室等を紹介することにより、高齢者の閉じこもり予防し、高齢者福祉の向上に寄与するため。
(2)目指す成果 何をどんな状態にする(何がどんな状態になる)ように	遊歩に掲載している情報により、高齢者の外出の動機付けとなる。
(3)事業の方法 どんな手段を講じるのか	ニコピン編集局において企画し、取材し、編集した情報誌「遊歩」を年4回を発行し、全戸配布(広報紙に折込)したり、公共施設等に配置している。
(4)19年度に改善した事項、重点的に取り組んだ事項	
(5)事業の背景・社会状況・他の類似事業など	
(6)事業の立案や実施における協働の視点	市民で構成したニコピン編集局において企画、取材、編集等を行っている。

3 事業に投入した行政資源					
	区 分	H17	H18	H19	H20予算
(1)直接事業費(千円)		736	756	703	855
(2)その他の間接経費(千円)					
(3)従事正職員の人件費(千円)		1,295	1,243	897	
総事業費((1)~(3)の合計:千円)		2,031	1,999	1,600	
事務に従事した正職員延べ人数		0.15	0.15	0.10	

4 交付団体の予算・決算 (単位:千円・%)											
収 入	区分	H17	H18	H19	H20予算	支 出	区分	H17	H18	H19	H20予算
	市補助金等(A)										
	計(B) (A/B)	0	0	0	0		計	0	0	0	0

5 事業活動の結果 (単位:千円・%)					
活動指標名		H17	H18	H19	H20
遊歩の発行回数(回)	目標値	4	4	4	4
	実績値	4	4	4	
	達成率	100.0	100.0	100.0	
	目標値				
	実績値				
	達成率				
	目標値				
	実績値				
	達成率				

6 事業の成果		(単位:千円・%)			
成果指標名		H17	H18	H19	H20
遊歩の認知度の割合(%) 高齢者クラブを通してアンケートを実施	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
	実績値	未実施	未実施	44	
	達成率	-	-	-	
遊歩の発行部数(部)	目標値	92,900	99,900	98,800	未設定
	実績値	92,900	99,900	98,800	
	達成率	-	-	-	
	目標値				
	実績値				
	達成率				

7 事業の観点別評価		担当課長が評価します。	
(1) 必要性		(4) 有効性	
ア 市民ニーズ	1 大きい 2 普通 3 小さい	2	ア 施策との関連 事業の成果と施策の成果とに関連があるか
イ 市の関与	1 行政にしかできない 2 民間等でもできる 3 民間等でやるべき	2	
(2) 効率性			イ 成果 事業の成果は目標を達成しているか
ア コスト削減	1 不可能である 2 難しい 3 可能である	2	ウ 事業内容 目指す成果の実現を図る上で、今の事業内容は適当か
(3) 公平性			(1)~(4)の評価ポイント合計
ア 受益者負担	1 不可能である 2 難しい 3 可能である	2	総合評価の参考にしてください。
			7~11 A or B
			12~15 B or C
			16~21 D or E
			14

8 課長評価		担当課長が評価します。	
(1) 平成19年度事業の総合評価			
C	評点の意味 (A:極めて良好、B:良好、C:可も不可もない、D:問題がある、E:大きな問題がある)	高齢者向けの情報発信誌を、良好に製作し計画的に発行した。	
(2) 今後の方向性・課題		高齢者の認知度も高く、介護予防の観点から継続する。	
(3) 平成21年度の方向性			
*:担当課長	事業内容		
	現状維持	一部見直し	大幅見直し
事業規模	拡大方向		
	現状維持	*	
	縮小方向		
	統合		
	休・廃止		

↓ ここまで担当課長が記載した上で、パブリックコメントを実施し、市民意見を募集します。

9 課長評価に対する市民意見

10 部長(市長)評価		課長評価に対する市民意見を踏まえて、部長職(もしくは市長)が評価します。	
(1) 平成19年度事業の総合評価			
B	評点の意味 (A:極めて良好、B:良好、C:可も不可もない、D:問題がある、E:大きな問題がある)	編集員が増えていないという課題はあるが、編集員の生きがいがづくりに加え、情報誌の掲載情報により高齢者の閉じこもり防止に有効な事業となっている。	
(2) 今後の方向性・課題		制作スタッフの増員や発信する情報の収集システムなど、編集局としての体制強化を行い、継続していく。	
(3) 平成21年度の方向性			
:担当部長(もしくは市長)	事業内容		
	現状維持	一部見直し	大幅見直し
事業規模	拡大方向		
	現状維持		
	縮小方向		
	統合		
	休・廃止		